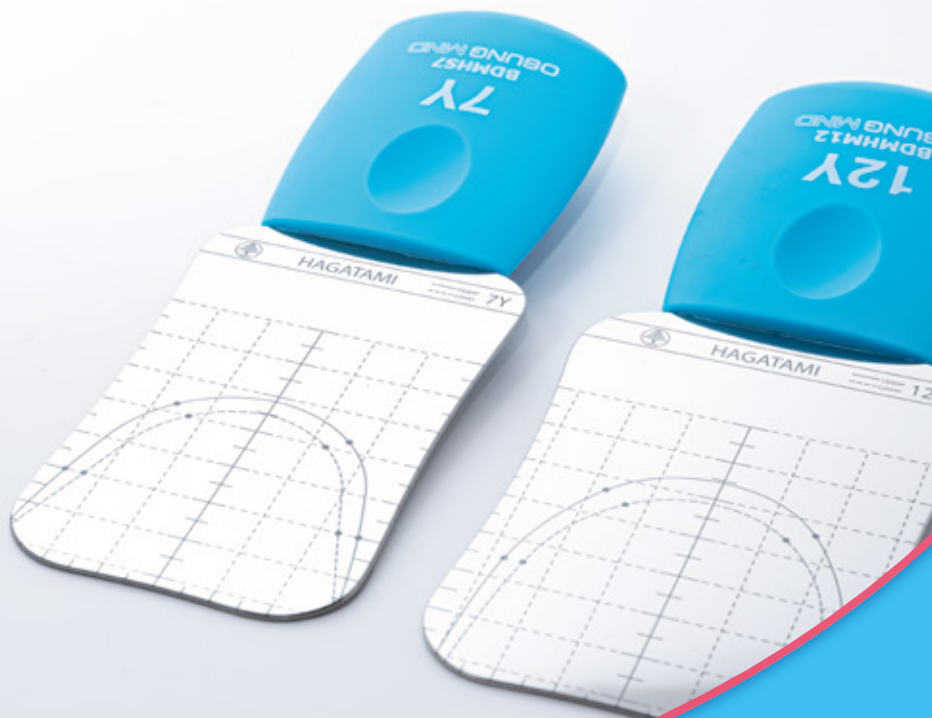


HAGATAMI

Memori mirror

口は健康の鏡
新たな資料採得ツール



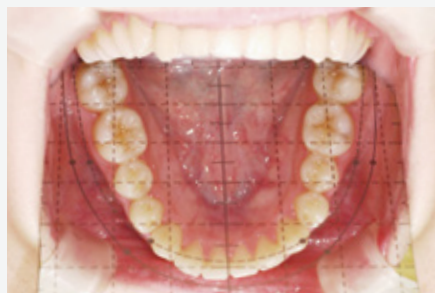
今まで撮影していた口腔内写真が
メモリ付きになり
たくさんの情報を得ることが可能

簡易的な診断ツールとして使用可能

POINT

01

目盛とアーチを付与し、ボリュームや対称性を診る。(注1)



POINT
02

両面仕様（片面は通常のミラー）



POINT
03

年齢に応じた使い分けで記録可能（7歳用、12歳用）



POINT
04

口唇および口腔粘膜を排除する設計で視野を確保

一般的な口腔内ミラー

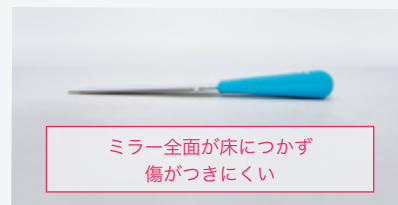


HAGATAMI



POINT
05

鏡面保護形状のグリップが持ちやすく手ブレを軽減



ミラー全面が床につかず
傷がつきにくい

注1) アーチは以下の主な4つの文献を参考に設計

1. 葛西一貴ら：成長期児童における歯列弓形態の成長変化に関する研究 日本矯正歯科学会雑誌 69(1), 23-35, 2010
2. 宮田太郎ら：幼児期から青年期にいたる歯列弓長径の成長発育に関する累年的研究 小児歯科雑誌 36(1), 80-92, 1998
3. 瀧上啓志ら：成人正常咬合者の歯、歯列、顎骨の形態変化 口科誌 50(5), 293-298, 2001
4. 大坪淳造ら：日本人成人正常咬合者の歯冠幅径と歯列弓及び Basal Arch との関係について 日矯誌 16: 36-46, 1957

□特許取得
PATENT No.6411710
INVENTOR: Takashi WATANABE

□写真提供
渡邊 崇先生（尾張矯正歯科）

Forest-one

株式会社フォレスト・ワン

〒274-0825 千葉県船橋市前原西 2-32-5 <TEL> 047-474-8105
<E-mail> info@forest-one.co.jp <Web> http://www.forest-one.co.jp

HPIは
こちら

